



〒663 西宮市池開町6-46
 武庫川女子大学言語文化研究所
 Tel 0798(45)3536 (直通)

女 vs 男

いまどきの

女らしさ Part II

～具体例編～

『LC りぽーと Vol.3』では、女子大生たちの女らしさに対するイメージ調査の結果報告をしました。

その内容は、次のようなことでした。

- ①イメージの強いことばは「上品」「繊細」「柔らかい」「細かい」など
- ②イメージの弱いことばは「弱い」「従属」「内向的」「受動的」など
- ③「女らしさ」に対して肯定的である人が大多数である
- ④「女らしさ」に否定的であっても、イメージに関してはプラスイメージをもっている

アンケート結果から推測する限り、イメージにおいて、女子大生たちの多くは、女らしさに反発せず、むしろ、積極的に女らしさを良しとし、目指し、憧れていると言えます。

そんな女子大生たちは、具体的にどのような女性をイメージしているのでしょうか。‘あなたが女らしいと感じる人はどんな人ですか’という質問に対して、自由に記述してもらいました。また、男子の大学生たちが考える女らしさについても、同じように具体例を挙げてもらいました。

それぞれの結果から、いくつかのパタンを取り出し紹介していきます。そして、女子大生と男子学生とを比較して、違いがあるのかどうかについて検討します。

調査対象者と、回答を得ることができた人数は、次のとおりです。

女子	武庫川女子大学 (学生)	410人	} 合計 557人
男子	{ 大阪府立大学 (")	106人	
	{ 関西学院大学 (")	32人	
	{ 神戸学院大学 (")	9人	
		計 147人	

以下に、その具体例を報告します。

女子大生（以下女子とする）と男子学生（以下男子とする）が、具体的にどのような女性を女らしい人として思い描いているのか、その共通点と相違点を明らかにするために、いくつかのパターンに分けた。女子については25人以上、男子では15人以上が同じような回答をしているものを集めたところ、それぞれ5つのパターンが取り出せた。そのうち3つのパターンは、男女に共通していた。以下、パターンごとに説明しよう。

◆ 〈気持ち重視パターン〉——女は「気配り」、男は「優しさ」——

--- [女子167人 (40.7%)] ---

よく気が付く、気が回る、細かいことに気が付く、細かな気配りができる
気遣いができる、心配りができる、優しい、優しく包んでくれる など

--- [男子40人 (27.2%)] ---

細かいところに気が付く、繊細な気配りができる、小さな気配りができる
優しくて温かい、なにげない優しさを見せることができる など

女子は、約4割が「心遣いができる人」「優しい人」を、女らしいと考えていることがわかる。言い換えれば、多くの女子大生たちにとって、「気持ち」が、女らしさのたいせつな要素として、位置付けられているということである。男子については、3割弱が「気持ち」を重視していて、割合から言えば女子ほど高い数値ではない。しかし、男子全体の中では、一番回答が多かったものであり、その点では女子と共通している。

ところで、同じ「気持ち」でも、「気が付く」「気配り」「心遣い」など（以下「気配り系」とする）の回答と「優しさ」（以下「優しさ系」とする）とがある。この両者を比べると、女子は、「気配り系」109人、「優しさ系」58人で、「気配り系」に重点がおかれている。一方、男子は、「気配り系」14人、「優しさ系」26人になっていて、男子は女らしさを評価するときに、「気配り系」より「優しさ系」の要素を重要視していることがわかる。

◆ 〈外見重視パターン〉——女は「笑顔」、男は「体」——

「気持ち」に続いて女子の回答が多かったのは、見た目の美しさを女らしさとを結びつけてとらえているものである。

--- [女子78人 (19.0%)] ---

笑顔が美しい、指が細くてきれい、個性的な美しさ、爪がきれい、色白、髪が長く黒い、きゃしゃ、ほっそりした顔、目が大きい、グラマーな体つき、美人、薄化粧、体の線が細い、着物が似合う など

これらの中でも、特に「笑顔」に関するものは、24人が女らしいとしており、「微笑みがステキ」や、「いつもにこにこしている」「笑顔が似合う」などがあつた。また、服装に関しては、洋服について述べたものはほとんどなく、和服姿に女らしさを感じ

るという回答が14例あった。

--- [男子34人 (23.1%)] ---

身長があまり高くない、足首がきゅっとしまっている
うなじがセクシー、胸が大きい、足が細い、太ももがすらっとしている
髪が長い、目がぱっちりしている、色白、丸顔、かわいらしい、美人 など

「外見」を重視しているのは、女子が2割弱で、男子は2割強である。双方に共通して女らしいと考えられているのは、「美人」「色白」「髪が長い」「目が大きい」などである。

男子は「足」にこだわった回答が何例かあるが、それは女子にはほとんど見られない。女子は「足」より「手(指)」の美しさを女らしいと評価しており、これは、反対に男子の回答者はいない。女子で一番多かった「笑顔」についても、男子の回答者はゼロであった。「見た目」に関して言えば、男子の方がよりセクシャルなイメージを持っていると言えよう。

◆ 〈強い女パターン〉——「外柔内剛」と「自己主張」——

3番目に多かった回答は、「精神的な強さ」を女らしいとしているものである。

--- [女子48人 (11.8%)] ---

受動的なようだが芯が強い、生き方に自信をもっている
一見弱そうで実は凜としている、内に秘めているものがある など

これら以外にも、「自分の意志をもっている」「社会的に自立している」などの意見がある。

--- [男子28人 (6.8%)] ---

芯がおっている、独立心をもっている、甘えたときに叱ってくれる
落込んだときに励ましてくれる、自分の意見をはっきり言える など

女子・男子ともに、「外柔内剛」タイプの女性を指している意見と、「自己主張ができる」ことを強調しているものがある。前者は、昔ながらの女らしさにも通じるタイプであるが、後者は、現代的な視点である。

次に、女子に特徴的な具体例を挙げてみる。

◆ 〈家事万能パターン〉

--- [女子27人 (6.6%)] ---

家事が完璧、料理が上手、料理や掃除が好き など

女子では、「炊事・掃除・洗濯」の、いわゆる家事全般について、回答がばらついていたが、男子では、「料理」についてのみ、4人の回答があるにとどまった。男子は、家事に有能なことを、女らしさとあまり関係づけていないといえる。

◆ 〈ことばづかい重視パターン〉

--- [女子25人 (6.1%)] ---

ことばづかいが丁寧、ことばづかいがきれい、敬語を正しくつかう
話し方が上品、優しい話し方、しっとりとした話し方 など

男子では、1人だけが「ことばづかいが丁寧」な女性を、女らしいとしていた。

最後に、ほとんど男子にしか見られなかったパターンを2つ挙げる。

◆ 〈内向的重視パターン〉

--- [男子38人 (25.9%)] ---

物静か、気が弱い、控え目、あまりしゃべらない、声が小さい、おとなしい
でしゃばらばい、人より目立とうとしない、口数が少ない、内向的 など

◆ 〈男の御都合主義? パタン〉

--- [男子16人 (10.9%)] ---

男をたてる、男に頼る、男の後ろを歩く、男に尽くす、わがままを言わない
常に一緒にいる男性のことを考えている、男の言うことを素直に聞く
操を守る、夜中に仕事から帰ってきたときに起きて待っている など

「弱い」「従属」「内向的」「受動的」などは、女子にとってはイメージが弱かった。しかし〈内向的重視パターン〉を見る限り、男子にとっては、「弱く」て「内向的」な女性を、女らしいと感じている人が4人に1人いることがわかる。また、〈男の御都合主義? パタン〉では、(男に)「従属」して「受動的」であることを、女らしいと考えていることが推察できる。これら男子のみに見られる女らしさの2つのパターンは、女子がもっている女らしさのイメージとは対極に位置している。

● おわりに

以上のうち、注目されるのは、ほとんど男子にしか見られない回答パターンが、女子の意識の中では女らしさとあまり関連づけられていないもので、マイナスイメージのものにほかならないことである。やや極論ではあるが、いまどきの男子大学生が希望する女らしい人とは、「おとなしくて優しく、芯が強いけれどわがままを言わない、セクシーな体つきをした」女性なのである。現代は、ユニセックスな時代だと言われているが、少なくとも「女らしさ」に対する男女の意識差は歴然としてある。

あとがき

1996. Jul.

最後になりましたが、アンケートにご協力いただいた、大阪府立大学・関西学院大学・神戸学院大学・本学の学生の方々に礼申し上げます。

担当 言語文化研究所 佐竹秀雄・岸本千秋
作業協力者 位上知永・加藤知子・藤村純子